



平成21年10月15日

2	3	4	5	6	7	8
面	面	面	面	面	面	面
松川町音楽祭	パン教室	男と女いきいき講座	町の埋蔵文化財	スポーツ・情報	ひとすぼと	フォトコンテスト・短歌・俳句
						声・ペンペン草・視点



まつかわ百景 ③⑤

「嶺岳寺の彼岸花」

9月末、約3万本ともいわれる彼岸花が咲きそろろう。
赤花の絨毯のなか、ほんの数本しかない白花が印象的だった。

そんな忙しさの中にも、喜びを感じることもあります。先日、実施の看板立て作業の最

主張 歴史ある駅伝大会 ～今年は11月8日開催～

松川町の伝統ある行事のひとつであります「松川町駅伝大会」は、今回で25回を迎えます。

中、通りかかった軽トラックのおじさんが車を停めて「大会はいつだな？」日付を伝えようと、「ご苦労様だなん。今年も応援ができるでよかったです。がんばってな。」と。運営側として、大変嬉しい一言です。

その運営にあたりましては、公民館体育部がメインスタッフとなり準備を進めていきます。

走る人だけでなく、応援される方も又楽しみにしている、そんな大会になっていくんだと改めて思いました。そして、地域の皆様のご協力やご理解が大会運営の支えになり、25年間もの長い大会の歴史を作り上げて来たのだと痛感致します。

体育部長 塚本 聡





松川吹奏楽団 and 松川中学校吹奏学部・迫力のある演奏

秋の気配が感じられはじめた9月13日、20回目を迎えた松川町音楽祭が開催されました。多くの観客の方々が合唱・演奏の美しい音色を楽しみました。

第20回

松川町音楽祭

主催
松川町教育委員会
松川町公民館



子ども達のオープニング演奏「うぐいす笛」

手作り楽器「うぐいす笛」 による演奏

第20回の節目を迎えるに当たりオープニングゲストとして手作りによる竹製のうぐい

今年で20回目をむかえた松川町音楽祭。今回は、町内8団体による合唱・合奏の2部構成に加え、オープニングでは地元の竹をつかった手作り楽器の演奏発表もあり、のべ300名を越す観客が集まりました。

松川東小学校は全校22名の児童全員で「ともだちになるために」という曲を二部合唱で発表してくれました。児童全員が一生懸命大きな声を出していた事がとても印象的で、まとまりのある美しいハーモニーが大変素晴らしい合唱でした。また、途中手話を交えて、曲を表現する場面は多くの方の感動を呼びました。



松川東小学校「ともだちになるために」

松川東小学校

す笛が演奏されました。手作りらしい、やわらかな自然の音色で、オープニングにふさわしい、さわやかな幕開けとなりました。



松川東小学校・合唱を手話を交えて表現する場面を魅了しました。

「花」の2曲を発表してくれました。どちらもゆったりとした曲で、一つ一つの言葉を大切に歌われて

毎年音楽祭に参加されている女性コーラス桐の皆さんは、毎週月曜日に松川北小学校の体育館で練習をされているそうです。今年「アヴェ・マリア」



女性コーラス桐「アヴェ・マリア」

女性コーラス桐

松川中央小学校合唱団



松川中央小合唱団「バースデーカード」

松川中央小学校合唱団は懐かしい「さあ太陽を呼んでこい」と「バースデーカード」の2曲を発表してくれました。リズムカルな曲と難しい曲を、透きとおった迫力のある歌声で表現してくれました。心を一つにして練習をした事がわかる発表でした。

松川コーラスクラブ

こちらにも毎年音楽祭に参加されている松川コーラスクラブの皆さんは、アンジェラ・アキの「手紙」、誰もが知っている「故郷」の2曲を発表してくれました。優しい美しい声で、一人ひとりが楽しそうに歌っていることが会場に伝わる発表でした。

松川北小学校金管バンド



松川コーラスクラブ「手紙」

松川北小学校金管バンドは「銀河鉄道999」「ラバースコンチエルト」の2曲を発表してくれました。どちらの曲も元気いっぱい、体を使って演奏を魅了しました。途中フ



松川北小学校金管バンド「ラバースコンチエルト」
元気いっぱい、体を使って表現

松川中央小学校金管バンド

迫力のある演奏を発表してくれたのは松川中央小学校金管バンド。「マトリックス」「セプテンバー」「スモーク・オン・ザウオーター」の3曲を発表してくれました。まとまりがあつて、リズム感も良く、毎日の早朝練習の成果が出ている演奏でした。

松川吹奏楽団

吹奏楽と言うと固いイメージを持つてしまうものですが、毎年皆が知っている楽しい曲を演奏してくれる松川吹奏楽団の皆さん。今年は「ぎよしのズンドコ節」「ドラマ「ルーキーズ」のメドレー」を発表してくれました。音のキレ、迫力共に満点の演奏でした。



松川中央小金管バンド
天に向かって壮観な演奏

松川中学校吹奏楽部



松川吹奏楽団「ルーキーズ・メドレー」
大人らしい艶っぽい演奏

今年の夏のコンクールで県大会へ出場した松川中学校吹奏楽部。曲は「明日の記憶」「喜劇「伯爵夫人マリツア」セレクション」の2曲を発表してくれました。大変厚みのある音で、一人ひとりがしっかりと演奏をしている事が伝わる素晴らしい演奏でした。



松川中学校吹奏楽部「明日の記憶」
県大会出場の素晴らしい演奏

い演奏でした。大きな舞台を経験し、これからも期待させられる演奏でした。

松川吹奏楽団 and 松川中学校吹奏楽部

今年も行ってくれた、吹奏楽団と吹奏楽部の合同演奏。演奏時に人数が増えるため大迫力の素晴らしい演奏でした。大人と中学生での合同練習は時間も限られていて大変かと思いますが、来年も是非聞きたい演奏です。

エンディング曲・ピリブ



会場がひとつになってエンディング曲合唱

最後にエンディング曲「ピリブ」を出演者と観客を交え、吹奏楽の演奏によって合唱しました。会場全体が一つの気持ちになって、感動のフィナーレを迎えました。



体験講座「パンづくり教室」
ナンづくりに挑戦!

松川町中央公民館主催の体験講座「パンづくり教室」が9月10日(木)に行われ、30代から70代まで男女13人が参加してフライパンで焼く「ナン」に挑戦しました。

世代を超えて
楽しくパン作り

今年、調理室に新しいオーブンを導入して設備が整ったことから、今まで行ってきた料理教室とは一線を画したものを、と始まった「パンづくり教室」。講師は料理教室を主宰し、チャンネルY.O.Uの料理番組でもおなじみの管理栄養士・竹下則子さん(原田)が務め、7月に第1回を行い、この日は2回目。まずは講師の竹下さんより配られたレシ



ボウルをおさえる人、材料を加える人、生地をこねる人と役割を分担

の多くは「パンの作り方を覚えて親しくなれることがうれしい」と話していました。

「自宅に石窯を造り、ふだんからピザを焼くのが趣味」と手際よく生地をこね上げる男性、チームワークよく作業を進めるグループなど、皆さんとても楽しそう。生地をしっかりとこねたら発酵タイム。ふつくと2倍くらいに膨らんだところで、生地をのばします。丸くしたり、だ円にしたり、自宅でパン作りをしているという女性はめん棒を使つてのばしたり。「グルーブごとに形が違うのが手作りの良さです」と竹下さん。フライパンで両面を焼くこと数分、ナンの出来上がりです。参加者の多くは「パンの作り方を覚えて親しくなれることがうれしい」と話していました。



つやもよく、発酵してふっくらと膨らんだ生地



「どんな形にしようか」と話しをしながら、生地を思い思いの形にのばす



ナンをおいしくいただけるよう、生地の発酵タイムを利用して「大豆のキーマカレー」作りも。このほかサイドメニューに講師の竹下さんがオーブンで焼く「ジャガイモのハーブグリル」、リンゴのおやつ「アップルクランプル」を用意



きれいに焼き色が付き、専門店を出てくるようなナンの出来上がり

今回のナンはオーブンを使わず、フライパンで焼けるのがポイント。鉄製とテフロン加工とで焼き上がりを比べるグループ。「鉄のフライパンで焼くと表面はパリッ、中はフワツとなる」と焼き上がりの違いを食べ比べ。




参加者募集!
「パンづくり教室」
▽日程・内容/
1月30日(土)「さつまいもパン」
3月7日(日)「メロンパン」
※いずれも午後1時30分～
▽会場/松川町中央公民館調理室
▽問 ☎ /36・2622
松川町中央公民館

料理コンテストで
最優秀賞を受賞
「アスパラパン」

このほどJA主催の米粉を使った料理コンテストの料理部門で、竹下さんが出品した「アスパラパン」が最優秀賞に選ばれました。地元食材のアスパラ、ベーコンとチーズを具に、米粉の生地にしりおろしたアスパラを混ぜた独創的なパンは、もちもちの食感でおやつにぴったり。

講師の竹下則子さん





講師の櫻井久江氏

9月28日(月)、第2回男と女いきいき講座が資料館視聴覚室で開かれた。この講座は比較的少数での学習会となることが多いのだが、今回は旧清内路村村長櫻井久江氏をお招きしての学習会ということもあって50名程が集まった。また、参加の理由も、興味があつたので参加したという方が参加者の半分を占めた。櫻井さんからは、阿智村との合併に至るまでの大変な苦労や、女性の思い・声も大事にしようといった大切な心がけなど、具体的に、親しみやすくお話をしていたのだ。

男女共同参画という言葉が叫ばれるようになっておよそ10年となるが、ここでは講座に参加してくださった皆さんへのアンケートをもとに、住民の皆さんの普段感じていることや課題に思っていることなどを紹介したいと思う。

- ◆女性の力の大切さが分かった
- ◆男性の自立がなかなかできず、女性を頼っていることが多いので、これからの高齢化社会では男性も家事をしたりもつと社会に出てボランティアなどやるのが大切と思う
- ◆女性の力のすごさを実感できました。女性が様々な場へ出ていく為には、男性の理解が必要と感じました
- ◆時には家庭での役割分担を交代してみると良い発見があるかもしれない。
- ◆体験から出る言葉は人の心

住民一人ひとりの意識をかえることから
ひと ひと
～第2回 男と女いきいき講座～

- ◆家族と主人の協力が無いと女性の社会進出は難しいと感じた
- ◆自治会の中では(以前よりも)ずいぶん女性の意見が通るようになっていきます。
- ◆地域、集落の役員も男性がほとんどというのが現実ですが、そこに女性が参画すれば地域も変わってくると思うので、そんな話を地域や集落で話し合ってみたい
- ◆村づくりは人づくり『やらまい 変えまい』できるところから一人ひとり
- ◆国政もチェンジがあり、身近な村もチェンジした経緯が分かった
- ◆私たちの町のこれからの町づくりの参考にしたい!! 学ぶことがある、という意見がよせられた。



熱心に聴く男女 (ひとびと)

松川町の文化財
 (363) 埋蔵文化財 (261)

文化財シリーズ
大島城(26)
大島城の武田勝頼と作手の奥平貞昌
 教育委員会 酒井幸則

大島城を大修築し西上作戦に着手した武田信玄は元龜4年(1573)4月、陣中で没しました。信玄の西上作戦敢行前年の元龜2年春、秋山信友は伊那衆を率いて東美濃から奥三河へ侵攻し、奥平氏・菅沼氏ら山家三方衆を降参させました。彼らは信玄の誘いにより徳川氏を離れて武田氏に属しました。勝頼は長篠城を家康に対する武田の最前線基地とし、この城の主である菅沼正貞を城主とし、伊那の小笠原信嶺・佐久の室賀信俊らの信州衆を在番させていました。

ところが天正元年9月、それは信玄の死より5ヶ月後に、信玄の死を察知した作手の奥平定能貞昌父子は密かに家康に内通し、武田軍の動きを伝えました。奥平父子は先に勝頼が伊那大島城に在城の時、矢の根(矢じり)や塩硝(硝煙)などを送って勝頼を喜ばせていたことが「武家事記」という書物に記されています。硝煙は鉄砲火薬の材料として、当時は極めて貴重なものでした。これに対して勝頼は、

去る暮れ、大島在城のみぎり、音信をなし、矢の根並びに塩硝を領納し、快意に候、其れ以後、これ等の趣、申し届く可くのところ、兎角遅延あい流れ、無沙汰候、
 といつて喜び、信濃で取れた鮭などを返礼に贈つてこれを謝しています。信玄に攻められる前は家康に属していた奥平氏は勝頼に忠節振りを示す一方で、家康への帰順の機会を窺っていたのです。奥平父子離反の噂が流れたため、身の危険を察した貞昌父子は武田の在番の隙を見て作手城を脱出し、家康のもとへ逃れました。怒った勝頼は人質として取つておいた貞能の二男ほか子女二人を鳳来寺に引き出し、磔に架けて殺害しました。貞昌・貞昌父子はこの犠牲を覚悟で家康に帰順したもので、その決意は固いものでした。

これを契機としてあの長篠の攻防戦が始まるわけですが、後に長篠城将となり過酷な籠城戦に耐えた奥平貞昌が大島城の勝頼に「偽りの贈り物」をしていたことは案外と知られていません。

秋風にのって

スポーツ

**第5回北関東
ブロックジュニア
武術太極拳交流大会**

9月22日(火) 栃木県足利市民体育館にて、北関東ブロックジュニア武術太極拳交流大会が開かれました。結果は次の通り。

入賞種目
女子ドラゴン長拳

2位 古林みなみ
(中央小4年)

*ドラゴン長拳は小学校高学年の子どもたちが対象で、長拳の形を表演して点数を競います。

**文部科学大臣杯
第52回小学生・
中学生全国空手道
選手権大会**

小学生・中学生全国空手道選手権大会が開かれ、次の結果を修めました。

秋廣はづき

(中央小5年)

小学生・5年女子

形の部3位

組手の部ベスト8

秋廣ゆきは

(松川高校1年)

高校女子

組手の部ベスト16



秋廣はづきさんとお父さん

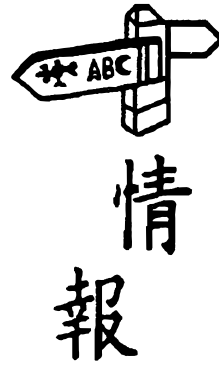
**2009ザバス杯
全国選抜リトル
リーグ野球大会**

8月21〜23日に広島県にてリトルリーグ全国大会が開催されました。

飯田リトルリーグが7年ぶり3回目の出場を果たし、同

チームには松川町の中学生が3人所属して出場しました。結果は次の通り。

ベスト8



本館行事

〈街頭あいさつ運動〉

期日 11月2日(月)

場所 町内各所・学校周辺

時間 7時〜8時

〈松川町駅伝大会〉

期日 11月8日(日)

時間 午前8時 開会式
午前9時 スタート

会場 上片桐町営グラウンド

スタート・ゴール

その他 沿道での熱い応援

をお願いします

〈高齢者講座〉

「高齢者の料理教室」

期日 11月5日(木)

場所 中央公民館

時間 午前10時〜

講師 竹下則子氏

〈なかよしクラブ〉

(第1回)

期日 11月2日(月)

会場 上片桐保育園

内容 園解放 参加

(第2回)

期日 11月29日(日)

会場 町民体育館

内容 ゆかいなコンサート

地区館行事

上野井地区公民館

〈バドミントン大会〉

期日 11月22日(日)

場所 町民体育館

名子地区公民館

〈区民演芸会〉

期日 10月31日

11月1日

上片桐地区公民館

〈上片桐地区文化展〉

期日 11月7日〜8日

場所 上片桐地区公民館

改善センター

〈絵手紙講座〉

期日 11月10日(火)

24日(火)

場所 上片桐地区公民館

第4回まつかわ大学 開催日程変更のお知らせ 〜加賀美 幸子氏講演会〜

第4回まつかわ大学の日程が講師のご都合により次の通り変更となります。年度始めにお配りした生涯学習カレンダーとは異なった日の開催となりますのでよろしくお願い致します。

(まつかわ大学運営委員会)

(変更前)

平成22年2月27日(土)



(変更後)

平成22年2月13日(土)



松川中ALT

マリオン・ロイドさん

松川中学校でALTをされているマリオンさんにお話を伺いました。



日本に来るきっかけをお聞きしたところ「日本のことについていろいろと知りたい。特に日本人とアメリカ人の文化や伝統の違いについて学びたい」と話したから」と話してくれました。

松川町の印象は「山や果樹園などの景色がきれいで、

人が優しい」

生徒となる中学生については「かわい、楽しく賢く笑わせてくれる。人によっては授業中に寝ているかのような生徒もいるけど、一生懸命に聞いてくれる」とジェスチャーを交えて話してくれました。

町民の皆さんに一言お願いしたところ「こちらに呼んでくれてありがとう、もっともっとお話しがしたい」と話してくれました。

感情豊かに笑顔で語ってくれたマリオンさん。毎週木曜日には公民館英会話教室の講師もお願ひしています。明るく楽しい授業をしてくれることでしよう。

9月22日(火)に公民館社会部の主催の映画会が開かれた。

今年19日(土)〜23日(水)までの5連休

(シルバーウィーク)ということで、たくさん子どもたちで賑わい、午前午後あわせて180名ほどが参加した。



近年ではインターネットやDVD等の普及により、好き

な時に好きな場所で映画を観ることができるようになった。

一方で映画配給会社での16m

すぽっと

昔ながらの16mmフィルムで上映

公民館映画会

mフィルムの取り扱いが少なくなってきたり、上映がだんだん難しくなってきた。

ていることも事実である。

しかし、昔ながらの16mmフィルムの映写機の音を聞きながら、みんなが集まって、一緒に笑ったり泣いたりしながら映画を楽しむところに公民館映画会の良さがあるように感じた。



長野県公民館

運営協議会

フットコンテスト 最優秀賞!

長野県の公民館運営協議会で毎年主催している公民館フットコンテストにおいて、松川町公民館は平成21年度最優秀賞を受賞しました。

これは、平成20年8月25日に開催された高齢者講座(健康体操)の様子で、社会教育指導員の宮下千波さんが撮影しました。



受賞作品 「手のひら合わせて 心もひとつ!!」

俳句

笑くぼ 岩崎久子

踊る指ピアノの音色夜の秋

華やかさ儂さたたみ火花果つ

大気の中風も生れて猫じゃらし

すんなりと笑くぼの娘秋澄めり

羅の小股の女の白き袴

短歌

中平恵子

熱帯夜まだ明け放ち灯を消せば
月の光が室に届きぬ

舞い降りて吾が腕に止まりし天道虫
五ミリの命が羽を広げる

一瞬の雷鳴の後に降りてこし
雹は激しく土を蹴り上ぐ

共に短歌学びし友の急逝に
空席のまま今日の歌会

久々に帰郷せし友案内す
どこまでも舗装成る映の山道

声

カレコンパ2000

「スパイシーな出会いを求めて」

北部公運協理事長 林 浩樹

「カレコンパ」??これ
は、北部町村公民館が合同で、
新たに取り組む「地域活性化
交流プロジェクト」の事業と
して開催しました。

公民館の役割の一つに地域
課題への取り組みがあります。地
域コミュニティの希薄化が唱

えられ、特に若者の交流の
場・機会はとも少なくなつ
ており、このことは、近年の
晩婚化や少子化にも大きく影
響していると考えられます。そ
こで今回、地域の若者の「出
会い・交流の場づくり」を
テーマに開催しました。



町の古民具 ⑤ 零点秤(れいてんばかり)

携帯式の小さな天秤ばかり。
蚕の種の重さを量った



今回のイベントを企画運営して下さった
北部町村公民館スタッフのみなさん

当日は、北部町村を中心
に独身男女34名の参加があり
ました。初対面の方が多く、
最初は堅い雰囲気でしたが、
4つのグループに分かれての
「カレの具、争奪オリエンテー
リング大会」続いて飯盒(いんごう)を使っ
ての「カレづくり」を通じ
て交流が深まり、あちこちで
笑顔の輪ができていました。メ
ルアド交換や次の計画もでき
たようで、次につながる良い
機会となりました。

地域のいろいろな人が「つ
ながる・むすぶ」ということ
は、公民館事業の目的の一つ
でもあります。今後も、北部
町村公民館の連携も深める中
で様々な取り組みを進めていき
たいと思います。皆さんの参
加をお待ちしています。

夢・アートフェスタ

まつかわまち

第12回長野県障害者文化芸術祭

9月26日(土) 27日(日)

の2日間にわたり第12回長野
県障害者文化芸術祭が松川町
民体育館を会場に開催されま
した。

会場となった松川町民体育
館アリーナには県内から寄せ
られた絵画・書・写真・手
芸・彫刻などの多彩な作品と、
県民の皆さんから募った川柳
など40点余りが展示されまし
た。又、他のイベントでは、
押し花・音楽の体験イベント、
聴導犬デモンストレーション、
福祉施設バザー。ステージで
はハンドベル、ドラム、大道
芸などの楽しい催し物が演じ
られました。

体験イベントの押し花コー
ナーの係をされていた親愛の
里松川の島崎さんは

「押し花は大人気でたくさ
んの人が来てくれました。宮
田の親愛の里の皆さんの皿回
しもすごく良かったですよ。多
くの人達が来場してくれて盛
況だったんじゃないですか」
と嬉しそうに話されるなど、
盛り上がりを見せたものにな
りました。

お22草

「おっと、あぶない...」
つまづきそうになって何とかこ
らえたけれど、あれ?何も無いじゃ、
つまづく物が。それでも何か有る
かと思って探してみただけど、やっ
ぱり、何も無い所でつまづいた!

2、3年前、家の居間でつまづ
いた時は畳の縁、あの黒っぽい所
であった!?厚み3ミリ位でもつま
づきの原因が有ったのに今度は、
まっ平な所だった事に愕然とした!!
それほどの表現する?(笑)と突っ
込まれそうだけど、やっぱり私も
歳なんだからなどと、現実を突き付
けられた事に大いなる喪失感を味
わった(また、大袈裟な)

原因は想像がつく。運動不足に
よる軽肥満と日々たまっていく疲
労で、つま先が充分に上がってい
ないため。

運動不足については何年も前か
ら人間ドックのたび指摘を受けて
いるが、いまだ改善されず反省大!!
疲れも夜早く寝れば良いのに、イ
ロイロやって睡眠不足になるた
めたまっていく。

わかっているなら実行すれば、
という突っ込みを感じながら、努
力を続けたいと思っている...少し
づつ、少しずつ。 宮下和子

公民館報
「まつかわ」
第 552号
平成21年10月15日

発行所 松川町公民館
責任者 塩澤 三佳
編集人 公民館編集部
Tel 36-2622
e-mail: ckouminkan@matsukawa-town.jp
飯田市上郷黒田121
印刷所 龍共印刷(株)